平成27年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月27日

上場会社名　株式会社ＣＩＪ　上場取引所　東
コード番号　4826　URL http://www.cij.co.jp/
代表者　(役職名)　代表取締役社長　(氏名)　大西　重之
問合せ先責任者　(役職名)　取締役　上席執行役員　経営企画部長　(氏名)　高見沢　正己　(TEL) 045-324-0111
四半期報告書提出予定日　平成26年11月10日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成27年６月期第１四半期の連結業績（平成26年７月１日～平成26年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年６月期第１四半期	4,271	15.5	305	60.9	308	62.7	158	27.2
26年６月期第１四半期	3,699	2.5	190	0.0	189	△1.1	124	△0.5

(注) 包括利益 27年６月期第１四半期　175百万円(　31.6%)　26年６月期第１四半期　133百万円(　3.7%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
27年６月期第１四半期	8.50	―
26年６月期第１四半期	6.48	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年６月期第１四半期	12,038	9,356	77.7
26年６月期	12,372	9,404	76.0

(参考) 自己資本 27年６月期第１四半期　9,355百万円　26年６月期　9,403百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
26年６月期	―	―	―	12.00	12.00
27年６月期	―				
27年６月期(予想)		―	―	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成27年６月期の連結業績予想（平成26年７月１日～平成27年６月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
第２四半期(累計)	8,890	8.8	700	11.3	710	10.7	420	33.8	22.60
通期	18,880	9.5	1,510	2.0	1,530	1.3	900	7.2	48.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（注）詳細は、（添付資料）３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年６月期１Ｑ	20,555,080株	26年６月期	20,555,080株
②　期末自己株式数	27年６月期１Ｑ	1,967,940株	26年６月期	1,967,818株
③　期中平均株式数（四半期累計）	27年６月期１Ｑ	18,587,190株	26年６月期１Ｑ	19,186,964株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安と株高を背景に、景気は緩やかな回復基調が続きました。企業収益は改善に足踏みがみられたものの、設備投資は増加傾向にありました。一方海外景気の下振れが引き続き景気を下押しするリスクになっております。

当社グループの事業環境につきましては、顧客のソフトウェア関連の設備投資は堅調でしたが、IT業界では人材不足の傾向にあり、プロジェクトマネージャ等の高度な技術者への需要は依然として高い状態が続いております。

当社グループにおいては、以下の５項目の経営方針を掲げ、活動を行っております。

① 優秀人材の量的拡大による組織力強化
② 営業・開発パワーの増大
③ グループシナジー増大
④ プライムビジネス拡大・製品開発・独自事業開拓
⑤ コーポレートガバナンスの強化

当第１四半期連結累計期間における活動・成果は以下のとおりであります。

「②営業・開発パワーの増大」において、当社はAmazon Web Services, Inc.が提供するクラウドサービス「Amazon Web Services（以下、AWS)」の「APNテクノロジーパートナー」に認定されました。今後は、AWSが提供する様々なサービスを活用し、自社製品やサービスの付加価値を高めるとともに、クラウド事業の拡大に向け、新規顧客の更なる獲得や受注機会の拡大を図ります。

「④プライムビジネス拡大・製品開発・独自事業開拓」においては、平成25年８月15日に業務提携契約を締結した凌群電脳股份有限公司（SYSCOMグループ）と協業し、自社製品であるペーパーレス会議システム「SONOBA COMET（ソノバコメット)」（台湾語版）の台湾での販売を開始いたしました。自社製品やサービスの中国および東南アジア諸国へのグローバル展開を進めてまいります。

その他の取組みといたしましては、当社の連結子会社である株式会社CIJソリューションズが社会福祉法人日本介助犬協会に寄付金（100万円）を贈呈し、同協会より感謝状を拝受いたしました。企業理念である「情報技術で人と社会にやさしい未来を創造します」を実現するために、今後も社会貢献への取組みを積極的に推進してまいります。

当第１四半期連結累計期間においては、売上品目「システム開発」等の案件の受注が堅調に推移した結果、売上高は42億71百万円(前年同期比15.5％増)となりました。利益につきましては、営業利益は３億５百万円(前年同期比60.9％増)、経常利益は３億８百万円(前年同期比62.7％増)となりましたが、特別損失(寮施設に係る減損損失)57百万円を計上したことにより、四半期純利益は１億58百万円(前年同期比27.2％増)となりました。

当社グループの単一セグメントであります「システム開発及びシステム開発に関連するサービス(システム開発等)」の売上品目別の業績概況は、以下のとおりであります。

①システム開発

金融業関連、官公庁関連等の案件の受注が堅調に推移したことに加え、前年度から継続していた大型案件が完了し、売上計上したことに伴い、増収となりました。

この結果、本売上品目の売上高は34億97百万円(前年同期比20.4％増)となりました。

②コンサルテーション及び調査研究

技術支援コンサルティング案件の一部を売上品目「システム開発」として計上したこと等により、本売上品目は減収となりました。

この結果、本売上品目の売上高は１億６百万円(前年同期比38.8％減)となりました。

③システム／パッケージ・インテグレーション・サービス

福祉総合システムパッケージ関連等の受注が堅調に推移し、増収となりました。

この結果、本売上品目の売上高は２億82百万円(前年同期比50.7％増)となりました。

④その他

派遣業務案件等の受注の減少により、減収となりました。

この結果、本売上品目の売上高は３億85百万円(前年同期比11.0％減)となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べ２億４百万円減少し、103億95百万円となりました。主な要因は、売掛金が１億81百万円、有価証券が40百万円それぞれ減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ１億29百万円減少し、16億42百万円となりました。主な要因は、投資有価証券が93百万円、有形固定資産が60百万円それぞれ減少したことによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ３億34百万円減少し、120億38百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ２億75百万円減少し、26億43百万円となりました。主な要因は、賞与引当金が４億42百万円増加したものの、未払法人税等が２億50百万円、短期借入金が２億７百万円、その他に含まれている未払金が１億99百万円それぞれ減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ11百万円減少し、37百万円となりました。主な要因は、その他に含まれている長期未払金が11百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ２億86百万円減少し、26億81百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ47百万円減少し、93億56百万円となりました。主な要因は、剰余金の配当の支払い等により利益剰余金が64百万円減少したことによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年８月７日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成26年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成26年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,829,586	5,840,370
売掛金	2,815,831	2,634,478
有価証券	1,241,696	1,200,718
商品及び製品	3,660	3,810
仕掛品	296,024	317,595
その他	413,505	398,839
流動資産合計	10,600,303	10,395,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	205,312	167,414
土地	173,438	149,706
その他（純額）	22,024	23,335
有形固定資産合計	400,775	340,457
無形固定資産		
のれん	154	120
その他	173,835	202,975
無形固定資産合計	173,989	203,095
投資その他の資産		
投資有価証券	821,077	727,722
その他	405,137	399,905
貸倒引当金	△28,486	△28,486
投資その他の資産合計	1,197,728	1,099,142
固定資産合計	1,772,494	1,642,695
資産合計	12,372,798	12,038,508

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成26年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成26年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	402,444	381,499
短期借入金	680,000	473,000
未払法人税等	307,892	57,435
賞与引当金	426,936	869,415
受注損失引当金	11,888	12,867
その他	1,090,450	849,556
流動負債合計	2,919,611	2,643,774
固定負債		
退職給付に係る負債	34,179	35,040
その他	14,727	2,797
固定負債合計	48,907	37,838
負債合計	2,968,519	2,681,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,270,228	2,270,228
資本剰余金	2,463,644	2,463,648
利益剰余金	5,363,103	5,298,123
自己株式	△761,982	△762,042
株主資本合計	9,334,993	9,269,957
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,858	65,014
為替換算調整勘定	11,351	20,892
その他の包括利益累計額合計	68,210	85,907
少数株主持分	1,075	1,031
純資産合計	9,404,278	9,356,895
負債純資産合計	12,372,798	12,038,508

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成25年７月１日 至 平成25年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成26年７月１日 至 平成26年９月30日）
売上高	3,699,483	4,271,321
売上原価	3,020,163	3,438,350
売上総利益	679,319	832,971
販売費及び一般管理費		
役員報酬	64,153	69,939
給料及び手当	145,506	157,915
賞与引当金繰入額	37,182	41,311
福利厚生費	31,713	34,162
賃借料	58,088	59,138
減価償却費	7,492	7,466
支払手数料	27,387	27,732
募集費	8,222	11,173
のれん償却額	37	34
その他	109,412	118,105
販売費及び一般管理費合計	489,197	526,979
営業利益	190,122	305,992
営業外収益		
受取利息	1,996	3,049
受取配当金	298	3,104
複合金融商品評価益	－	5,100
助成金収入	813	1,534
その他	535	2,981
営業外収益合計	3,644	15,770
営業外費用		
支払利息	650	731
為替差損	158	7,182
持分法による投資損失	1,732	5,347
その他	1,709	108
営業外費用合計	4,251	13,370
経常利益	189,514	308,391
特別利益		
固定資産売却益	1,262	－
投資有価証券売却益	－	2,262
特別利益合計	1,262	2,262
特別損失		
減損損失	－	57,615
特別損失合計	－	57,615
税金等調整前四半期純利益	190,777	253,038
法人税等	66,505	94,933
少数株主損益調整前四半期純利益	124,271	158,105
少数株主利益	12	38
四半期純利益	124,258	158,067

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成25年７月１日 至 平成25年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成26年７月１日 至 平成26年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	124,271	158,105
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,453	8,192
為替換算調整勘定	△174	9,541
持分法適用会社に対する持分相当額	59	△36
その他の包括利益合計	9,338	17,696
四半期包括利益	133,610	175,802
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,597	175,764
少数株主に係る四半期包括利益	12	38

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。